

お役立ち情報

～鹿児島県農業で活用いただきたい新品種・新技術～

サトウキビの新技术

サトウキビ奨励品種の特性を活かして 複数品種を使いこなそう

徳之島支場

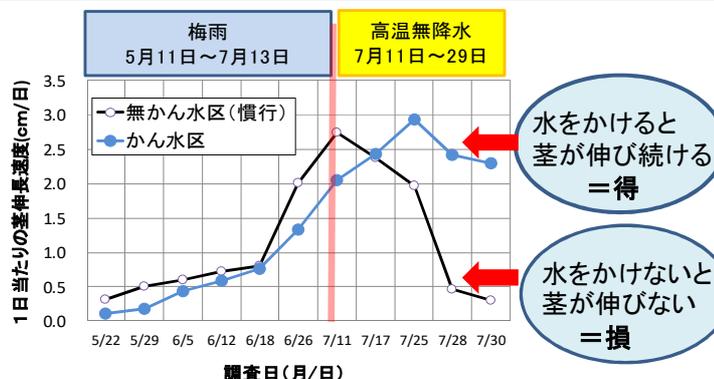


8号 17号 22号 23号 30号 27号

- 8号 高糖, 病気に強い, 安定性 → 広域適応
- 17号 太茎, 晩熟 → 後期収穫向き
- 22号 早期高糖で低温萌芽性良 → 前期収穫向き
- 23号 干ばつに強い → 干ばつが生じやすい地域向き
- 30号 早期高糖性 → 22号の脱葉, 黒穂病改良タイプ
- 27号 太茎, 一茎重が重い → 夏植え多収

サトウキビに対するかん水効果 ～水をかけない「損」、かける「得」～

徳之島支場



梅雨明け後の茎伸長速度の低下とかん水効果
(平成26年)

小型半履帯トラクタによる サトウキビ管理技術体系

徳之島支場

収穫

株揃え

心土破碎耕 (サブソイラ)



New

中耕 (ロータリ)



技術ポイント

- ◇従来の車輪式に比べ半履帯式トラクタは
 - ・けん引力が強く, 心土破碎耕が可能
 - ・ロータリ耕時の機体の振動が少ない

効果

- ハーベスタ収穫機で発生する踏圧土壌を, 心土破碎耕で深さ45cm程度まで柔らかな土壌に改善
- 小型半履帯トラクタによる心土破碎耕+中耕作業は, 慣行の中耕作業のみに比べ, 作業時間・燃料消費量ともに減少
- 長時間作業時の疲労軽減 (システム化研・実証事業)

サトウキビを対象とした堆肥条散布法

徳之島支場



専用条散布機



ブロードキャスタ活用

技術ポイント

- ◇サトウキビの発芽・萌芽後に堆肥を条散布
- ◇専用堆肥条散布機の使用, またはブロードキャスタのアジテータを粒状用に交換し, 揺動筒を外して使用
- ◇10a当たり作業時間は約0.6時間, 堆肥投入補助者が必要

効果

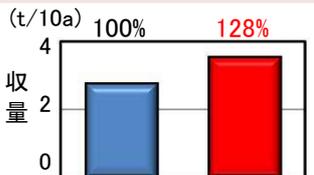
- 条散布により, 堆肥散布量が半量でも効果有り
- 株出し栽培でも, 堆肥施用が可能
- 土壌の保水効果が高まり, サトウキビ生産が安定



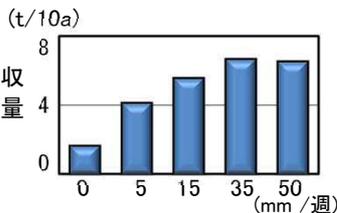
野菜・花き・果樹の新技術

効果的なかん水で バレイショ・ショウガの単収アップ！

徳之島支場



バレイショのかん水効果



ショウガのかん水効果

技術ポイント

- バレイショは生育初期のかん水が効果的
- かん水量は21mm/週
- ショウガは全生育期間を通して、35mm/週のかん水量で増収

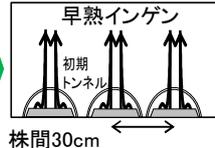
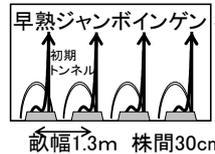
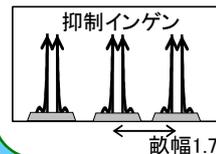
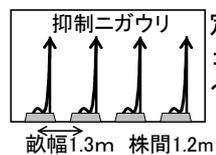


無かん水 35mmかん水

奄美地域の施設下における高収益輪作体系

徳之島支場

早熟の品目は液肥利用で 畝連続栽培も可能



奄美地域で適応性の高い徳之島支場育成の 秋スプレーギク品種「きゅら」シリーズ

徳之島支場



きゅらメーレ(仮称)

きゅらシューサー

きゅらキラ

- 特性**
- 高温期に安定して穂が確保できる
 - 11月～3月開花時の花色が安定している
 - 草丈伸長性が高い

マンゴー(無加温栽培)日焼け果の防止技術

大島支場



遮光シート被覆
(遮光率35%)

遮光シートによる日焼け果防止効果

処理区	日焼け果	
	発生率 (%)	発生度
遮光シート区	0	0
無処理区	91.7	20.5

技術ポイント

- 遮光シートを天井ビニールの上から被覆する
- 袋掛けや笠掛けより作業が省力的
- 被覆時期の目安は梅雨明け前～収穫期まで

畜産の新技術と優良種雄牛

高タンパク低脂肪代用乳を用いた哺乳技術

畜産試験場 大家畜部



技術ポイント

- ◇生時体重30kg以上と30kg未満の2つの体系
- ◇代用乳希釈倍率は5倍
- ◇生後7日齢から人工哺育
- ◇最大給与量は1,200g/日
- ◇基本哺乳日数は生後49日

効果

- 高蛋白低脂肪代用乳(CP28%, FAT18%)の給与(強化哺育)で哺育期の子牛の発育に影響を及ぼすインスリン様成長因子濃度が高まり、骨や筋肉の発達を促進

本県歴代最高の脂肪交雑成績「秀幸福」号

肉用牛改良研究所



ひでさちふく

「秀幸福」

【血統】
金幸福-百合茂-谷照
【生年月日】
H21.10.19生



産子の枝肉状況
(BMS No.11)

特徴

- 脂肪交雑の育種価が本県1位(H27.5)
- 枝肉のロース芯も大きく、歩留りも高い

交配対象(雌牛の父)

- ◇華春福, 勝忠平, 安福久, 安糸福, 隆之国など